

# Bellezza

TOTAL INTERIOR COORDINATION

## シートカバー取付説明書 ハイラックス

品番 T2025



このたびはベレッツァシートカバーをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。  
正しく、安全にご使用頂くために、取り付けの前には本取付説明書をよくお読みください。

### **※お客様へ※**

取り付けの際には、本取付説明書を読んでから作業を行ってください。  
この取付説明書と弊社発行の保証書は、取付後必ずなくさないように保管してください。

### **※取扱店様へ※**

この取付説明書は、取り付け後必ずお客様にお渡しください。  
また別紙にて保証書がございますので、必ず《販売日/店舗印》を捺印し、お客様にお渡しください。

## **※装着する前に必ずお読み下さい※**

商品到着後、必ず内容物に相違がないか確認をお願いします。

装着前に必ず仮合わせ(シート本体に装着せず)を行い、商品が装着可能かどうかご確認下さい。

その際に万一、注文品と異なっている・パーツの不足・商品の不良等がございましたら、原則、弊社発送日より13ヶ月以内にご購入頂いたお店までご連絡下さい。ただし商品に加工を行った場合は如何なる場合でも返品/交換は出来ません。万一やむを得ない場合は加工パーツのご請求及び梱包箱等の手数料の請求を行います。

(保証証記載内容に基づきます)

なお、仮合わせ/取り付け時に発生する工賃は当社では一切負担出来ません。予めご了承下さい。

本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取り付けを行った後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

## **※サイドエアバックに関して※**

本製品は純正サイドエアバッグ装備車にも対応できるようにサイドエアバッグが開く箇所に専用の縫製系を使用しております。(サイドエアバッグ装備の有無に関わらず全車種/全シートカバー)

その箇所は他部分に比べ縫製系が切れやすくなっていますので、取り付け時に過度の力が加わらないようご注意ください。

※SRSエアバッグはあくまでシートベルトを補助する装置です、運転時は安全の為必ずシートベルトをご着用ください。

## **※本製品に関する注意事項※**

本製品に染料を使用している素材や、印刷物等を長時間触れさせていると、本製品に色移りや、衣類品側に色移りが起こる場合があります。

本製品を長時間に渡り直射日光に当てると、表皮の変形・変色が生じる事があります。また、高温多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビの発生が生じる事があります。

本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつい場合があります。取り付け後2週間程である程度は緩和されますが、気になる場合は箱から取り出し、換気の良い所に1週間程保管してから取り付けして下さい。

## **※本製品の装着に関する注意事項※**

本製品の装着時には車を平らで安全な場所に停車させエンジンを停止して取り付けを行って下さい。

本製品はフィッティングを重視して作成しております。カバーの全体に均一に力をかけ取り付けて下さい。

シートカバーを固定するパーツは強く引っ張ると外れてしまったり切れてしまう恐れがあります。

本製品の取り付け時にシート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す必要がある場合があります。

また、シート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す際に無理に外そうとするとシートに傷をつけたりパーツ本体を破損させる恐れがあります。

本製品の取り付け時にシート裏側の金属部分等で怪我をする恐れがあります。以上の事を踏まえ取り付けには十分に注意を払って下さい。

本製品の取り付け作業により爪が割れる恐れがあります。爪が長い場合は作業前に切り、場合によっては作業時に作業用のグローブもしくは軍手を使用して下さい。

本製品を装着する事により、純正機能を損なう場合があります。

生地伸びが弱く取り付けにくい場合は、カバー本体を温めてから取り付けして下さい。

本製品は正常に取り付けを行った後にカバーが張ったり、シワが入ったりする場合があります。ある程度は正常に取り付け後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

本製品はフィッティング重視で作成しており、本製品を装着後(使用後)に取り外しますとシート本体にシワやヨレ等が残る場合があります。予めご了承下さい。

## **※本製品のメンテナンス方法※**

### ●PVC

中性洗剤を薄めたものを柔らかいタオルや布につけ、拭き取ります。強く拭き取り過ぎると表面のツヤが無くなる恐れがあります。

### ●本革タイプ

乾いた布等で軽く拭き取るもしくは、市販のレザークリーナーを使用して下さい。レザークリーナーを使用した場合は、必ずしっかりと拭き取って下さい。

### ●スエードタイプ

ぬるま湯を柔らかいタオルや布に染み込ませ固く絞り拭き取ります。毛足を整える為に同一方向に拭き取って下さい。

※注意事項※

シンナー・ベンジン・アルコール等の有機溶剤は使用しないで下さい。

水洗いやドライクリーニング等の洗濯は絶対に行わないで下さい。

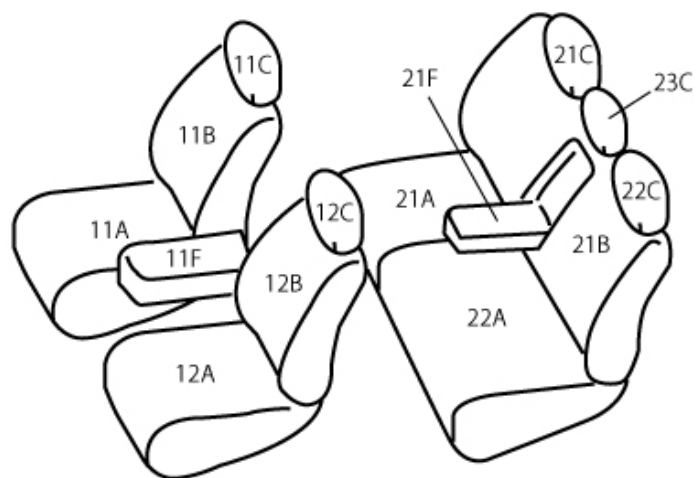
## **※製品の保証に関して※**

本製品には別紙にて保証内容、条件等を記載した保証書をつけております。

保証書の再発行は行いませんので、紛失されますと保証対応外となります。

取付説明書と一緒になくさないように大切に保管して下さい。

## ※パーツ構成



パーツ点数 14点

## ※取付に必要な工具



- ・プラスドライバー
- ・ソケットレンチ 12mm
- ・厚手の布など

## ※付属品



- ・取り付け補助用ヘラ

## ※取付補助パーツ



- ・作業用グローブ(軍手代用可)

## ◎取付時のワンポイントアドバイス◎

### 背もたれカバー

背もたれをキレイに取付する際の手順を説明します。※車種・シートカバーモデルによりカバーの形状が異なります。



1 カバーを裏返し、純正シートの肩口にカバーをしっかりと被せます。



2 裏返したカバーを少しずつ表に戻しながら①・②の順で左右均等に下ろし、カバーの外側のダブルステッチ部とシートのラインを合わせます。



3 背もたれ側面のカバーを、画像の①～③の順番にシートの形状(ライン)に合うまで繰り返し均して下さい。



4 座面との隙間にカバーを入れ込みます。



5 4で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



6 5で引き出したカバーのマジックテープと背面のマジックテープを張り合わせ固定します。



7 完成です。

### 背もたれのヘッドレスト台座部

◎切れ込みタイプ

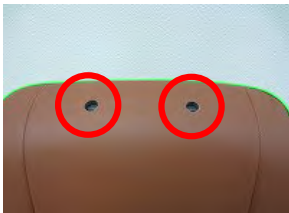


1 カバーの縫い合わせ部に切れ込みがある場合、ヘッドレスト差し込み部の台座を外に出さずにご使用下さい。

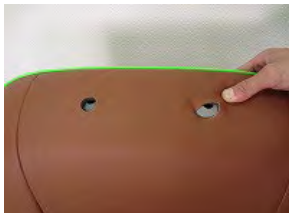


2 画像のようにご使用下さい。

◎丸穴タイプ



1 カバーに丸穴が開いている場合、台座を外に出してご使用下さい。



2 生地伸びを利用し、穴から台座を取り出します。  
※生地を破らないように慎重に取り出して下さい。



3 画像のようにご使用下さい。

### ヘッドレストカバー

ヘッドレストをキレイに取付する際の手順を説明します。 ※車種によりカバーの形状が異なります。

◎マジックテープタイプ



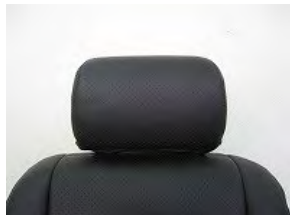
1 カバーを半分ほど裏返し、シートのラインに合わせながら、しっかりとカバーを被せます。  
※背もたれより取り外さず作業を行うとスムーズに取付け出来ます。



2 裏返したカバーを少しずつ表に戻しながら①・②の順で左右均等に下ろし、カバーの外側のダブルステッチ部とシートのラインを合わせます。



3 背もたれより取り外し、ヘッドレストシャフト部のマジックテープを均等に貼り合わせ固定します。



4 完成です。

## ヘッドレストカバー

ヘッドレストをキレイに取付する際の手順を説明します。 ※車種によりカバーの形状が異なります。

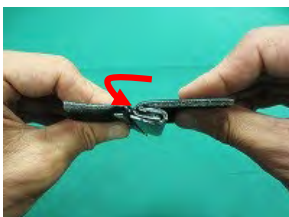
### ◎ブラフックタイプ



1 ブラフックタイプの場合マジックテープタイプと同様にカバーを取り付け、フックを折り返し差し込み固定します。



2 プラスチックの平たい面を内側へ折り返し、U字のフックの隙間に差し込みます。



3 拡大図  
プラスチックの平たい面を折り返し、生地と一緒にU字フックの開口部に入れ込んで下さい。



4 完成です。

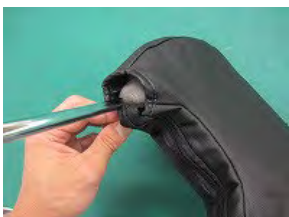
### ◎ファスナータイプ



1 マジックテープタイプと同様にカバーを取り付け、ファスナーを閉じ固定します。



2 左右の生地を内側へ手繰り寄せファスナーを閉じて下さい。



3 余ったファスナーはカバーの内側に入れ込んで下さい。

## 紐の結び方

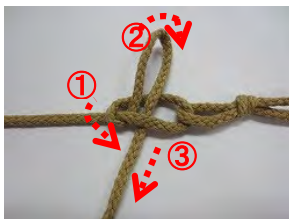
座面等についている紐の結び方を説明します。



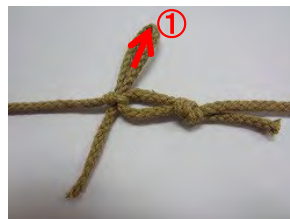
1 座面等についている紐と紐の結び方を説明します。  
片方の紐の先端に輪を作ります。



2 1で作った輪の中に、もう一方の紐を通します。



3 2で通した紐でもう1つ輪を作り、その中を通します。 ※番号参照



4 画像の①の箇所の紐を引っ張り固定します。



1 輪を通して紐を結ぶ際の説明をします。  
輪の中に紐を通します。



2 1で通した紐を矢印の方向に回します。



3 2で出来た輪の中に紐を通します。



4 画像の①の箇所の紐を引っ張り固定します。

## 1列目座面(11A/12A)



1 シートリフターを操作し、座面を一番高い位置まで上げます。



2 シート下に回り込んでいる生地を外します。シート裏の金属部分にゴムで引っ掛かっています。



3 シートのラインに合わせてながら前からカバーを被せます。



4 背もたれとの間にカバーを入れ込みます。



5 入れ込んだ生地を後ろから引き出します。



6 付属のヘラを使って側面の生地をプラスチックの隙間に入れ込みます。



7 シートベルトバックルをカバーの加工穴に通します。



8 シート内側面のカバーに付いているマジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。



9 隙間が狭いのでシートをスライドさせ作業しやすい位置に調整しながら貼り付けます。



10 カバー前方に付いているベルトをシート下を通して後ろに回します。



11 ベルトをシート下を通す際は、シート裏の金属バーの上を通すようにして下さい。



12 後ろへ回したベルトを固定します。

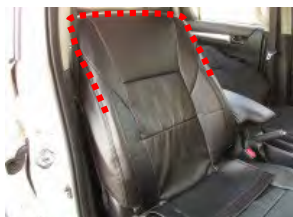


13 完成です。助手席側も同様に取り付けます。

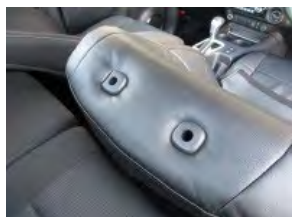
## 1列目背面(11B/12B)



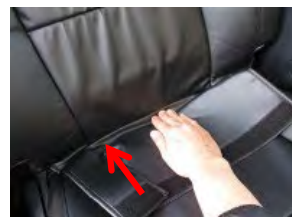
1 座面の説明で外した純正生地をめぐりあげてポケットの中に入れます。



2 カバーのファスナーを開き、シートのラインに合わせてながらカバーを被せます。



3 ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。



4 座面との隙間にカバーを入れ込みます。

## 1列目背面(11B/12B)



5 入れ込んだカバー後ろから引き出します。



6 左右の生地を内側へ寄せながらカバー側面のファスナーを閉じます。



7 ファスナーの端は折り返してカバーの中に入れ込みます。



8 5で引き出した生地と背面の生地をマジックテープで固定します。



9 カバー背面下に付いているゴムを、シートに固定します。



10 ゴムはシート裏側の金属部に引っ掛け固定します。



11 完成です。助手席側も同様に作業します。

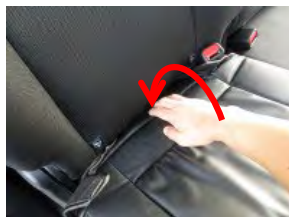
## 2列目座面(21A/22A)



1 カバーのファスナーを開き、座面を少し跳ね上げた状態で、ラインに合わせて前からカバーを被せます。



2 カバーの加工穴から、シート裏に付いているストラップを引き出します。



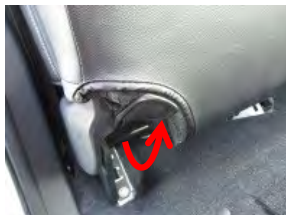
3 背もたれとの隙間に下方向にカバーを入れ込みます。シートを斜めに跳ね上げた状態で作業して下さい。



4 シート付け根角のカバーもシート裏に引き出します。



5 シート裏のシート固定フックとカバーの穴位置が合っているか確認します。ずれている場合、再度カバーの取付を調整して下さい。



6 4で引き出した生地のマジックテープをシートに貼り付け固定します。



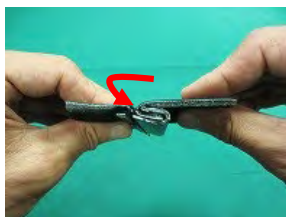
7 カバーのファスナーを閉じ、先端は折り返してカバーの中に入れ込みます。



8 3で入れ込んだカバーを下から引き出します。



9 引き出しカバーとシート裏のカバーのブラフックを固定します。



10 フック固定拡大図  
プラスチックの平たい面を折り返し、生地と一緒にU字フックの開口部に入れ込んで下さい。

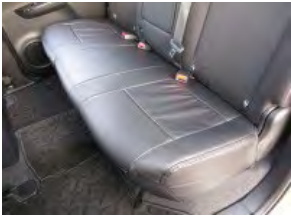


11 シート外側面の付け根の生地は、折り返し純正シートの中に入れ込みます。



12 完成です。

## 2列目座面(21A/22A)



13 助手席側も形状は異なりますが同様に取り付けます。



14 カバーを被せるとシートに厚みが増しシートをロックする際の上から押さえて固定する必要があります。

## 2列目背面(21B)

カバーの取り付けにはシートを一度取り外す必要があります。



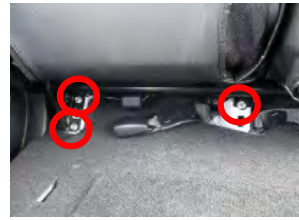
1 座面を跳ね上げシートベルトバックルを固定しているゴムを外します。



2 中央のシートベルトを外します。赤いロックボタンを付属のヘラ等で押すと外れます。



3 ロック解除したシートベルトを固定しているゴムから外します。



4 シートを外します。はじめにソケットレンチ(12mm)を使用し座席下のボルトを緩め外します。※画像は運転席側です。助手席側も同様に外します。



5 背面裏のフック位置を確認しておきます。シート裏側にフック、車体側に差込口があります。



6 シート裏のフックを外す前に、ボルトを外した座席下のシート軸部に厚手の布などを敷くなどして保護しておきます。



7 座面を跳ね上げシートを真上に持ち上げフックを外し「①」、持ち上げた状態でシート下を膝で支えながら手前に引きます「②」。シートは非常に重いので注意して下さい。



8 外したシートを背面裏の配線にテンションがかり過ぎない位置にし、ボディに立てかけます。



9 カバーを被せます。



9 アームレストをカバーの穴から取り出します。



10 ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。



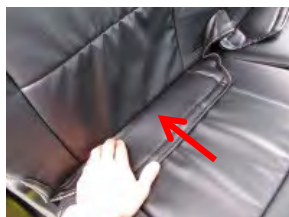
12 背面上部裏のカバーに付いているフックをシートに固定します。純正シート生地を固定しているフックの上から引っ掛け固定します。



13 側面下部のシートラインに合わせてカバーを被せます。



14 背面側部裏のカバーに付いているフックもシートに固定します。純正シート生地を固定しているフックの上から引っ掛け固定します。



15 背もたれとの間にカバーを入れ込みます。



16 シートの軸部分のカバーを入れ込みます。カバーにはマジックテープが付いているので、シートに貼り付け固定します。

## 2列目背面(21B)



17 15で入れ込んだ生地を背もたれとの隙間から引き出します。



**フレームの上を通**

18 17で引き出した生地を、シート下のフレームの上を通しシートに直接貼り付け固定します。



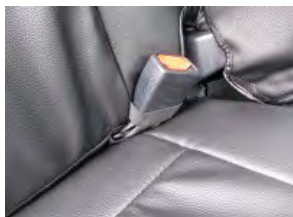
19 鉄のフレームにはISO-FIX式チャイルドシート固定用のフックがあります。引っ掛かりやすいので気を付けて下さい。



20 シートを外した時と逆の手順で車体に固定します。フックの位置を意識しながら慎重に作業します。オレンジ丸部のベルトをシートと車体に挟まないように注意して下さい。



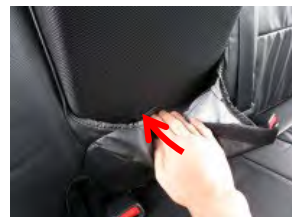
21 カバーの厚みでシートが下がっていない場合、シート本体を上から叩き所定の位置まで下ろします。



22 4で外した座席下のボルトを固定し、1で外したシートベルトバックルをカバーに付いているゴムに通します。



23 ヘラを使用し背面と車体の隙間に生地を入れ込みます。正しく入れ込んだ後、センターのシートベルトを固定します。



24 アームレスト下側に生地を入れ込みます。アームレストを動かしながら生地を入れ込むと作業しやすくなります。



25 入れ込んだ生地をアームレスト奥から引き出し格納部のカバーに付いているマジックテープと固定します。



26 完成です。

## 1列目コンソール(11F)



1 フタを開き、先端からカバーを被せます。



2 根元の角にカバーを被せます。



3 フタを閉め、コンソール後ろの生地を隙間に入れ込みます。  
※開閉を繰り返すと生地が出てくる場合があります。気になる場合はカバー内側に薄手の両面テープを貼り固定して下さい。

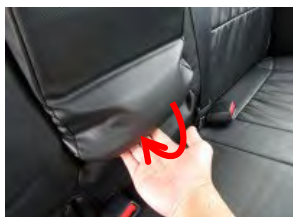


4 完成です。

## 2列目アームレスト(21F)



1 先端にたるみが出ないようにカバーを前から被せます。



2 背もたれとの隙間にカバーを入れ込みます。入れ込みにくい場合は、アームレストを動かしながら作業して下さい。

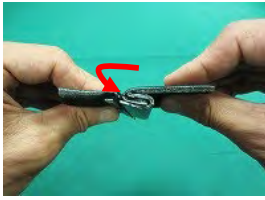


3 入れ込んだカバーをアームレスト奥から引き出します。



4 アームレスト奥からカバーを引き出しフックを固定します。

## 2列目アームレスト(21F)



5 フック固定部拡大図  
プラスチックの平たい面を折り返し、生地と一緒にU字フックの開口部に入れ込んで下さい。



6 ヘラを使用しカップホルダーのプラスチックの隙間にカバーを入れ込みます。



7 完成です。



上部を押して格納す

8 カバーを被せると厚みが増すので収納時にアームレストをしっかりと押さえる必要があります。

## ヘッドレスト(11C/12C/21C/22C/23C)



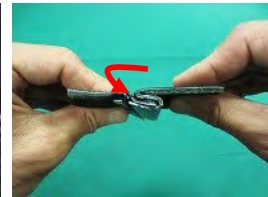
1 カバーを半分ほど裏返し被せませす。  
※背もたれより取り外さずに作業を行う方がスムーズに出来ます。



2 ラインを合わせながら表に戻して被せます。



3 ブラフックを固定します。



4 フック固定部拡大図  
プラスチックの平たい面を折り返し、生地と一緒にU字フックの開口部に入れ込んで下さい。



5 完成です。



6 2列目外側も1列目と同様に取り付けます。



7 2列目中央は側面から生地を引っ掛けるように被せます。



8 ヘッドレスト裏のブラフックを固定し完成です。

完成



CSマーケティング株式会社

〒294-0031 大阪府和泉市伏屋町4-9-33 TEL:0725-55-1111 FAX:0725-55-1121